

質問第 23 号

尾島勝 議員

質 問 書

1 市政についての質問

(1) 今後開通する幹線道路と道路沿いの土地利用について

ア バイパス等の幹線道路の開発では、農振農用地区域が関係する場合が多く見受けられる。現在、建設中の国道 18 号バイパス第二期工区のうち、国分地区では農地を通過する予定であるが、既に中学校や商業施設が集積しており、さらに商業施設の建設が計画されている。農業や商工業がそれぞれ時代に適合した振興策を検討し、市の発展に結び付けなければならないことを踏まえ、どのように対応していくか。

(2) 相続と税について

ア 相続法が平成 30 年に改正されたが、相続登記自体が義務ではなく任意であるため、所有者不明の土地が増え、売買等ができないことから経済全体に大きな損失となっている。このうち、未登記土地は道路用地の確保にも影響し、行政効率を低下させている。国では一定期間のうちに登記しない場合の罰則規定設置も視野に相続登記の義務化や土地所有権の放棄等、様々な改正の動きを進めているが、より早い改正を促すために、業務を直接担当する職員の意見を聞くことは重要であり、現状における課題と対応策についてどのように捉えているのか。

イ 今定例会では上田市税条例中一部改正が提案されている中で、次の項目についてはどうか。

(ア) 現所有者とは、誰を指すのか。将来的に相続に関する問題は発生しないか。

(イ) 「現所有者であることを知った日」とあるが、今回の改正内容を市民に対してどのように周知するか。3カ月間の期間制限を設け、正当な理由がなく申告しなかった場合の罰則として 10 万円を科すとのことだが、徴収方法はどうか。